

地域密着型金融推進計画の進捗状況について

平成17年12月14日

諏訪信用金庫は、平成17年度・18年度の2年間を計画期間として、地域社会の活性化に資するべく『地域密着型金融推進計画(平成17年8月31日公表)』に取り組んでおります。ここに平成17年度上半期(4月～9月)の進捗状況を公表いたします。引き続き、役職員一丸となって計画の実現に向けて真摯に取り組んでまいります。

1. 事業再生・中小企業金融の円滑化
 - ・ 売掛債権を担保とした融資の推進に努めました。本年4月～9月までの半年間における取扱実績は、件数で55件、金額では35,871千円となりました。
 - ・ 経営改善支援先への訪問指導を継続的に実施しております。本部及び営業店が一体となった取り組みを継続、強化し推進してまいります。
 - ・ 当金庫のスコアリングモデルに基づいた、無担保事業性資金の融資商品の発売に向けて準備を進めております。(平成17年度下半期に発売予定)
 2. 経営力の強化
 - ・ コンプライアンスに係る点検体制の強化及び研修の充実を図りました。コンプライアンスに関しては、引き続き重点項目として管理強化を図ってまいります。
 - ・ ガバナンス強化の一環として、多くの総代の皆様より広くご意見を伺うために、「地区別総代懇談会」の開催へ向けて、準備を進めております。(平成17年度下半期実施予定)
 - ・ 情報の漏洩・滅失・毀損等の防止のため、本年4月「情報セキュリティシステム」を稼働、ネットワーク・パソコンへのICカード(個人認証)導入等情報セキュリティの強化を図りました。
 - ・ お客様を金融犯罪からお守りするために、全国の信用金庫に先駆けて「ICキャッシュカード」及び「生体認証システム」を導入いたしました。(2店舗先行導入)
 3. 地域の利用者の利便性向上
 - ・ 本年7月、「しんきん住宅ローンセンター」を開設、土曜日・日曜日も営業し、お客様のご相談をお受けしております。
 - ・ お客様の満足度やご要望をお伺いすべく、「お客様満足度調査」実施の準備を進めております。(本年12月実施予定)広くご意見を伺い、ご要望にお応えしていきたいと考えております。
- 以上

地域密着型金融推進計画個別項目の進捗状況(要約)

項目	具体的な取組み策	実施スケジュール		進捗状況 (17年4月～9月)	備考
		17年度	18年度		
1. 事業再生・中小企業金融の円滑化					
(1) 創業・新事業支援機能等の強化					
融資審査態勢の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業種別審査担当者の設置 ・ 外部研修への参加による審査能力の向上 ・ 業種別審査及び目利きの勉強会の毎月実施 ・ 中小企業金融公庫及び国民金融公庫等の業種別担当者を講師に招いての研修会実施 ・ 各店エリアの税理士とのタイアップ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業種別担当者の配置 ・ 税理士とのタイアップのための体制作り ・ 研修会の実施 	同左	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業種別担当者については、10月実施に向けて融資部の態勢を検討 ・ 10月開催の「諏訪圏工業メッセ」の参加(見学)を全店に要請 ・ 「融資検討委員会」を立ち上げるべく検討中 ・ TKC諏訪ブロック会と現在調整中 	
産学官の更なる強化及び外部団体との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「産業クラスターサポート会議」の参加 ・ 日本政策投資銀行・中小企業金融公庫及び中小企業支援センター等との情報の共有化 ・ 国民生活金融公庫との情報の共有化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国民生活金融公庫との業務提携 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 国民生活金融公庫との業務連携・協力に関する覚書の締結(17年8月10日) 	
(2) 取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化					
中小企業に対するコンサルティング機能、情報提供機能の一層の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取引先のニーズに応じた経営情報の提供ツールの導入 ・ 企業経営者を対象にした経営者研修会の実施 ・ 全国の「ビジネス・マッチングサービス」の取扱いを開始 ・ 経営相談室によるの企業支援および信金キャピタルと連携したM&A業務の推進 ・ 中小企業等の財務、経営管理能力向上を支援する「財務管理サービス人材育成システム開発プログラム」等への協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・ しんきんビジネス・マッチングサービスの取扱い開始 ・ 経営者を対象にした研修会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経営者を対象とした研修会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ コースクラブ研修会を実施(17年8月2日) ・ 信金キャピタルへの紹介案件1件、M&Aは相談1件(成約なし) 	

項目	具体的な取組み策	実施スケジュール		進捗状況 (17年4月～9月)	備考
		17年度	18年度		
要注意先債権等の健全債権化等に向けた取組みの強化	<ul style="list-style-type: none"> 本部企業支援担当による個別企業の経営改善支援については、今年度8先、来年度15先を目標とします。対象先は、製造業とホテル旅館とし、外部の専門機関等との連携を図り対応していきます 営業店においては平成17年度経営改善支援先54先を選定し、キャッシュフローの確保に重点を置いた分析検討及び指導を実施します 	<ul style="list-style-type: none"> 平成17年度経営改善支援54先のヒアリング 個別企業の経営改善支援を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 平成18年度経営改善支援先のヒアリング 個別経営改善支援の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 個別モニタリングを実施。今年度増加先については現在選定中 17年度経営改善支援先54先のヒアリングを4・6・8月に実施 	
健全債権化等の強化に関する実績の公表	健全債権化等の強化に関する実績の公表(業種別)	健全債権化等の強化に関する実績の公表	健全債権化等の強化に関する実績の公表	実施項目はありません	
(3) 事業再生に向けた積極的取組み					
事業再生に向けた積極的取組み	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修派遣及び取扱実績のある先進金庫の視察 全信協、信金中金及び中小企業支援センターとの連携 DES、DDS及びエグジット・ファイナンスの取組み可能性の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の外部研修への派遣 再生支援実績の公表 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の外部研修への派遣 再生支援実績の公表 	<ul style="list-style-type: none"> (社)関東信用金庫協会主催、第7回「リレーションシップバンキングの機能強化計画」に関するフォローアップ勉強会へ参加(17年7月26日実施) 	
(4) 担保・保証に過度に依存しない融資の推進等					
担保・保証に過度の依存しない融資の推進	<ul style="list-style-type: none"> しんきんリスクデータベースを活用した商品の発売 財務制限条項付商品及びスコアリングモデルを活用したプロパー商品の開発 信金中金の計画に沿った信用リスクデータベースの整備・活用 ローンレビューの徹底 	<ul style="list-style-type: none"> 融資特定先のヒアリング 新商品の開発 	<ul style="list-style-type: none"> 融資問題先のヒアリング 新商品の開発 	<ul style="list-style-type: none"> 担保・保証に過度に依存しない融資の促進として、スコアリングモデルを活用したプロパー商品「フロンティア」の取扱に向けて準備中 「中小企業リスクデータベース地区説明会」(17年7月11日)、「格付/信用リスク計量化セミナー」(17年8月4日) 融資問題先へのヒアリングの実施を4・6・8月に実施 	
中小企業の資金調達手法の多様化等	<ul style="list-style-type: none"> 財務諸表の精度の高い企業に対する融資促進 県信保の商品を活用 各店エリアのTKC税理士会諏訪ブロックとタイアップするTKK保証融資の推進 しんきんリスクデータベースを活用した保証料変動商品の販売 事業価値(動産・債権譲渡担保融資)に着目した融資促進 県信保の売掛債権担保融資の利用促進 	<ul style="list-style-type: none"> オリックス(株)によるしんきんデータベースによる保証料変動商品の取扱 売掛債権担保融資の積極的な取扱 	<ul style="list-style-type: none"> 売掛債権担保融資の積極的な取扱 プロパー資金による新商品の開発販売 	<ul style="list-style-type: none"> 売掛債権担保融資実績は55件35百万円(17年4月～9月) 	
(5) 顧客への説明体制の整備、相談苦情処理機能の強化					
「説明責任ガイドライン」を踏まえた説明態勢の整備、苦情処理機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> 貸付契約、保証契約に関する顧客への説明態勢に係るマニュアル作成 貸し渋り、貸し剥し等発生した苦情をリスク管理室で一元的管理 関係業界団体の研修等への参加、ならびに金庫内研修会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 関係業界団体の研修等への参加 金庫内研修会実施 与信取引に関する顧客への説明態勢に係るマニュアル作成と説明会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 関係業界団体の研修等への参加 金庫内研修会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンス責任者(担当者)研修会実施(17年4月) 	
「地域金融円滑化会議」の開催・活用	<ul style="list-style-type: none"> 地域金融円滑化会議への参加 研修会等の内容の関連部署及び職員への伝達 	<ul style="list-style-type: none"> 関連業界団体の研修会参加 研修等内容の関連部署及び職員への伝達 「地域金融円滑化会議」への出席 	<ul style="list-style-type: none"> 関連業界団体の研修会参加 研修等内容の関連部署及び職員への伝達 「地域金融円滑化会議」への出席 		

項目	具体的な取組み策	実施スケジュール		進捗状況 (17年4月～9月)	備考
		17年度	18年度		
(6)人材の育成					
人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> 外部派遣研修への参加 各種集合研修の開催、外部講師による研修会の開催、各種通信講座の受講の奨励 「中小企業大学校中小企業診断士養成課程入学」の制度化 	別紙平成17年度研修計画一覧表に従い実施	平成17年度研修計画を基本に取り組んでいく	別紙17年度研修計画一覧表に従い実施中 ・中小企業診断士の資格取得については、今年度は3名の職員を専門学校に通学させ1次試験の合格を指す(17年10月から通学)	
2. 経営力の強化					
(1)リスク管理態勢の充実					
リスク管理態勢の充実	<ul style="list-style-type: none"> パーゼルの導入に備え、信用リスク、市場リスクの計測及び報告態勢の整備等 自己査定の正確化 営業用不動産の減損処理 情報開示態勢の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 研修会の実施 市場金利についての時系列データの蓄積 債券等についての試験的なリスク量の計測 営業用不動産の減損処理 	<ul style="list-style-type: none"> 研修会の実施 リスクの計測対象・計量手法の検討 担当部署・統括部署への報告態勢の構築 情報開示態勢の検討 信用格付けに基づく信用コストを加味した金利設定と信用リスク計測の手法の確立 	・関東信用金庫協会主催「金融リスクマネジメント講座」へ出席(17年9月)	
(2)収益管理体制の整備と収益力の向上					
収益管理体制の整備と収益力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 信金中金の対応に沿った信用リスクデータの蓄積 債務者区分と統合的な内部格付制度の構築及び金利設定についての検討 月次決算システムと店別収益管理システムの導入 ALMシステムと収益管理シミュレーションの利用促進 	ALMシステムの利用促進に向けた担当部署間の調整 月次決算システムと店別収益管理システムの導入 ALMシステムの利用促進	<ul style="list-style-type: none"> 金利設定と債務者区分と統合的な内部格付制度の確立 ALMシステムと収益管理シミュレーションの利用促進 ABC原価計算の導入についての検討 	・「SDB(しんきん信用リスクデータベース)に係る地区別説明会」(主催:信金中央金庫)に2名参加(17年7月) ・「格付・信用リスク計量化セミナー」(主催:(株)しんきん情報サービス他)に1名参加(17年8月)	
(3)ガバナンスの強化					
ガバナンスの向上	<ul style="list-style-type: none"> 総代会についてのディスクロージャー誌への掲載 総代との地区別懇談会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 地区毎の総代懇談会の開催 四半期開示および半期開示の充実 	同左	・地区毎の総代懇談会の開催を決定した	
(4)法令等遵守(コンプライアンス)態勢の強化					
営業店に対する法令遵守状況の点検強化等	<ul style="list-style-type: none"> 連続休暇制度について普及を図り、営業店の連続休暇取得率90%以上を目指す 			<ul style="list-style-type: none"> 本人確認事務についての研修会を実施(17年4月)したほか、全営業店に対して事務指導を実施(17年7月) 若手職員・派遣職員(100名)に対して信金中央金庫講師によるコンプライアンス研修を実施(17年8月) 営業店店内検査の項目へ、「個人情報資料の保管状況チェックリスト」を加えて実施(17年8月) 「個人情報の取扱い」の読み合わせを実施(17年9月) 連続休暇制度の営業店での取得率は27.1%(17年9月) 17年10月までに、総合監査25回、現物監査15回を実施 	

項 目	具体的な取組み策	実施スケジュール		進捗状況 (17年4月～9月)	備考
		17年度	18年度		
適切な顧客情報の管理・取扱いの確保	<ul style="list-style-type: none"> ・不祥事件防止のための意識向上を目的に研修等を実施する ・原則として年間3回の監査部監査を実施する ・必要に応じ、規程の見直しや点検対象の特定を行い、点検体制等の継続的改善をはかる ・苦情・トラブル事例及び疑わしい取引等の未報告の防止をはかる 	<ul style="list-style-type: none"> ・連続休暇制度の拡充および営業店での90%以上の取得率を目指す。 ・不祥事件等防止を目的とした研修の実施 ・本人確認事務の向上を目的とした研修の実施 ・個人データベースに関する点検計画の策定および実施 ・原則として年間3回の監査部監査の実施。 ・個人データ、顧客情報の取扱い等に関する点検の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・連続休暇制度の拡充および営業店での90%以上の取得率を目指す ・不祥事件等防止を目的とした研修の実施 ・本人確認事務の向上を目的とした研修の実施 ・個人データベースの見直しおよび点検計画の策定および実施 ・原則として年間3回の監査部監査を実施する ・個人データ、顧客情報の取扱い等に関する点検の実施 		
(5) ITの戦略的活用					
ビジネスモデル等の状況に応じたITの戦略的活用	<ul style="list-style-type: none"> ・本支店間ネットワークの充実による情報系システムの利用の拡大 ・ネットワーク・パソコンへのICカード(個人認証)導入、外部媒体利用管理・ファイル、フォルダ管理等情報セキュリティの強化 ・新渉外支援システム(ハンディー端末)の利用の拡大 ・ICキャッシュカードおよび、生体認証システムの導入 ・文書管理システムの導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報漏洩・滅失・毀損防止のための情報セキュリティの強化 ・文書管理システムの構築 ・新渉外支援システムの導入 ・本支店間ネットワークの回線容量の拡大 ・ICキャッシュカード・生体認証システムの導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・新渉外支援システムの導入。 ・ICキャッシュカード・生体認証システムの全店舗導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティシステム稼動(17年4月19日) ・新渉外支援システムの2店舗試行開始(17年9月13日)(茅野・茅野上原支店) ・ICキャッシュカード、生体認証システム稼動(17年9月26日)(下諏訪・湖浜支店) 	
(6) 共同組織中央機関の機能強化					
共同組織中央機関の機能強	今後も同様におこなっていきます	信金中央金庫の指導提案への積極的参加	信金中央金庫の指導提案への積極的参加	信金中央金庫より他金庫の収益管理体制等の情報収集を行った	
3. 地域の利用者の利便性向上					
(1) 地域貢献に関する情報開示					
地域貢献等に関する情報開示	毎年7月に発行する、ディスクロージャーで、地域貢献に関する情報開示を行う 情報開示にあたり、当庫の社会的責任の観点を考慮しつつ、地域の中小企業者に対しどのような資金提供がなされているか、地域の預金者をはじめとする利用者に対して、自らの預金が地域のためにどのように活かされているか、等の項目を含め、地域の特性等を踏まえた地域貢献の状況を示すこととする	2005年版ディスクロージャー開示	2006年版ディスクロージャー開示	<ul style="list-style-type: none"> ・2005年版ディスクロージャーを公表。(17年7月15日)同ミニディスクロージャーを作成し、店頭に備え置きするとともに、主要顧客約12,000先に対して配布(17年7月初旬) ・第1四半期報告「諏訪信用金庫の現況」を公表(17年8月) 	
充実した分かりやすい情報開示の推進	利用者からの質問や相談等のうち頻度の高いもの等について回答事例を作成しホームページ等で公表する		顧客からの質問・相談事項に係る「Q&A」をホームページ上で公表する		

項 目	具体的な取組み策	実施スケジュール		進捗状況 (17年4月～9月)	備考
		17年度	18年度		
(3)地域の利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立					
地域の利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立	<ul style="list-style-type: none"> 利用者満足度アンケートの実施と結果の公表 その結果に基づいた各種施策を立案し実施 画一的なサービスの提供の見直し 「しんきん住宅ローンセンター」の開設 各営業店による夜間相談会の実施 ATM機能の充実を図る 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者満足度アンケートの実施 しんきん住宅ローンセンターの開設 手数料の見直しと改定、販売促進にかかるサービスの見直し 県下統一商品「リバースモゲージ商品」導入の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者満足度アンケート結果を公表する 利用者満足度調査の継続的実施 利用者満足度調査の結果に基づく、経営計画・事業計画への反映 	<ul style="list-style-type: none"> しんきん住宅ローンセンターを諏訪市に開設(17年7月8日) 両替手数料改定・硬貨による入出金手数料を新設(17年8月) 	
(4)地域再生推進のための各種施策との連携等					
地域再生推進のための各種施策との連携等	<ul style="list-style-type: none"> 「諏訪東京理科大学地域コンソーシアム推進協議会」へ参画 「岡谷PFI研究会」「岡谷TMO構想」への参加 「諏訪圏ものづくり推進機構」へ参画 諏訪工業メッセへの関わり合いを強化 観光業活性化に向けた取組みを推進 	<ul style="list-style-type: none"> 諏訪圏ものづくり推進機構等各種事業に協力 「諏訪東京理科大学地域コンソーシアム推進協議会」へ参画 岡谷TMO構想に参画 	<ul style="list-style-type: none"> 観光活性化に関わるセミナー等の開催 諏訪圏工業メッセへ参加 	<ul style="list-style-type: none"> 岡谷市TMO構想第1回委員会に参加(17年6月28日) 諏訪圏ものづくり推進機構連携交流会に参加(17年9月6日) 岡谷市TMO構想策定委員会の研修視察に参加(17年9月28日) 	
4.進捗状況の公表					
進捗情報の公表	<ul style="list-style-type: none"> 「諏訪信用金庫 地域密着型金融推進計画」を、8月末までにホームページで公表します 進捗状況を半期毎にホームページにて公表します 	<ul style="list-style-type: none"> 「諏訪信用金庫 地域密着型金融推進計画」の公表(ホームページ) 進捗状況の公表(ホームページ) 	18年3月、18年9月までの進捗状況の公表(ホームページ)	<ul style="list-style-type: none"> 「諏訪信用金庫地域密着型金融推進計画」を、当庫ホームページで公開(17年8月31日) 	